

事例紹介 | 環境省 & 資源エネルギー庁 | 分散型エネルギープラットフォーム運営支援

背景・課題

- ◆ **分散型エネルギーの普及拡大を目的**とし、さまざまな業種から各テーマに関係の深い事業者を招聘し、意見交換を行う。
- ◆ **現場目線での意見交換**により、事業者間のネットワーク形成、ビジネス上の課題整理、有益な事業アイデアの獲得、政策検討に生かす。
- ◆ 意見交換会に参加できなかった登録者に対しても、**得られた成果や情報を広く共有する目的で、総括イベントを開催**する。

プロジェクト概要

- ◆ 分散型エネルギーに関連する3つのテーマを設定し、両省および日本総研ホームページを活用した広報活動を実施することで参加者を募集。
- ◆ 厳正な抽選により選ばれた事業者は、ファシリテーションの専門家（加藤・八幡）のもと、テーマ別で意見交換を実施する。ファシリテーターは、参加者の意見を引き出しつつ、議論の整理、取りまとめを担う。
- ◆ 参加できなかった登録者に対しても、意見交換会の様子や議論の内容等を広く共有できるよう、全体イベントと称して総括を実施。有識者講演や意見交換会出席者によるパネルディスカッションを企画・運営する。

実施成果

- ◆ **令和3年度は約600名が参加**ホームページでの広報活動、自社ネットワークを活用した情報発信等により、多くの方にご登録を頂いた。
- ◆ **意見交換会の企画・運営**日本総研のファシリテーション専門家により、全9セッションを滞りなく完了。また、各セッションの有益な意見の整理・取りまとめを実施。
- ◆ **全体イベントの企画・運営**有識者講演、パネルディスカッションの企画、参加者調整・運営、動画撮影・編集を手配し、動画公開を完了。

意見交換会の企画・運営

No.	テーマ	ゴールイメージ
1	地域脱炭素化を実現するため、地域に特化する再生可能エネルギーに向けた課題・方向性について	<ul style="list-style-type: none"> 「地域に特化する再生可能エネルギー」事業モデルに求められる要素の洗い出し モデル形成・事業化に向けた課題・解決策、具体的な取組の整理
2	ZEH普及に向けたTPC事業者と事業者間の連携の促進について	<ul style="list-style-type: none"> ZEHの異なる普及策の検討 工務店と第三者所有モデル（TPC）事業者等のマッチングリスト策定 近自ずべき消費者視点の抽出と環境・スマートエネルギーも意識した住宅生活の方向性 新たなZEHの普及促進策の方向性
3	自家消費型太陽光発電の普及促進について	<ul style="list-style-type: none"> 企業・公的機関が抱える再生エネルギー導入に関する課題、懸念の整理 「自家消費型太陽光発電の導入ガイド（仮称）」に盛り込むべき内容の洗い出し
企業・公的機関	再生可能エネルギー導入における課題、懸念等の共有について	<ul style="list-style-type: none"> 企業・公的機関が抱える再生エネルギー導入に関する課題、懸念の整理 「次世代再生エネルギーモデル」の構築、その他再生エネルギー導入課題解決方向性の検討

地域、家庭、企業・公的機関の3つのテーマを設定し、登録者の希望や属性を加味して全9セッションの参加者を組成。

全体イベントの企画・運営



招待講演では、ロバート・アラン・フェルドマン氏（東京理科大学）や篠谷浩介氏（日本総合研究所）に講演いただき、企画～収録、編集までの調整を実施。 ※当時情報



パネルディスカッションでは、モデレータにテレビ朝日の山口豊氏を招き、意見交換会の参加者とともに振り返りを実施。こちらも、企画～収録、編集までの調整を実施。

担当コンサルタント



猪股 未来 イノマタ ミライ

環境・エネルギー・資源グループ
シニアマネジャー/ 上席主任研究員



加藤 彰 カトウ アキラ

ストラテジー & 組織・人材開発グループ
シニアマネジャー



八幡 晃久 ヤハタ アキヒサ

未来デザイン・ラボ
シニアマネジャー

お客様概要

業種	官公庁
売上高	—
従業員数	—
事業概要	—



意見交換会には計70名に参加いただき、供給側・需要側の両側面からの視点で、現場目線での意見や課題感、それに対する解決策等を議論した。